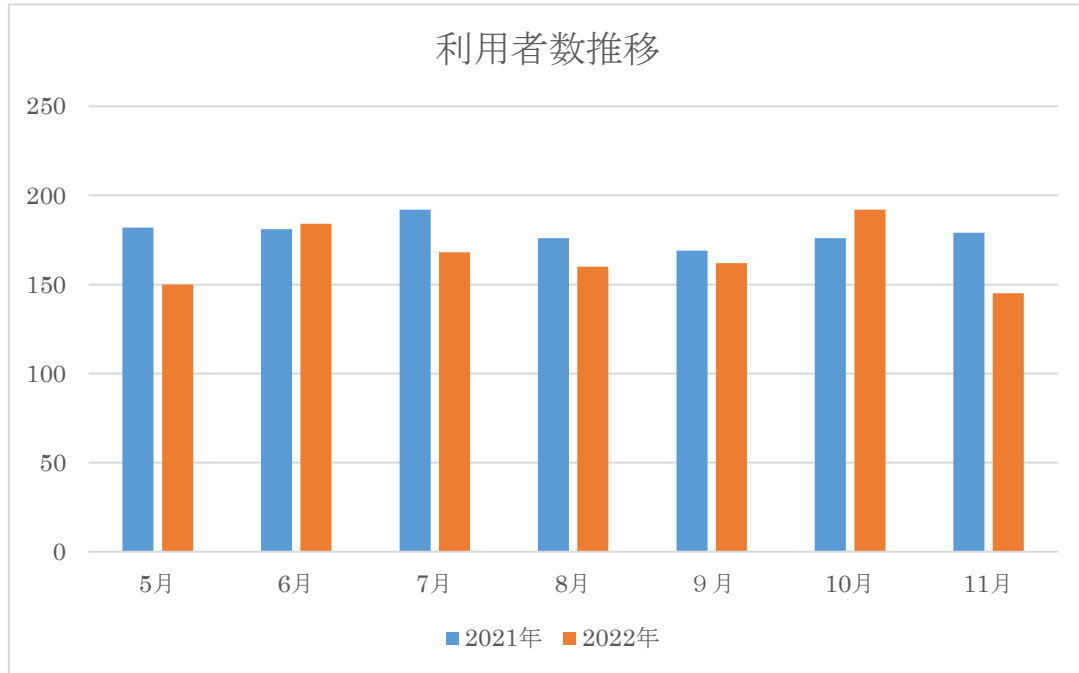


デイサービスゆいま〜る戸水運営推進会議（2022.12）

新型コロナウイルス感染拡大防止のため文書照会により本会議を開催いたしました。

1. ゆいま〜るからの活動報告



最高齢 91 歳 最若年 73 歳 平均年齢 83.3 歳 平均要介護度 1.4

10 月の一日平均利用者数 7.4 名

送迎範囲

お迎え時間 8 時 30 分から 10 時 00 分 お送り時間 15 時 30 分から 16 時 50 分

スタッフ数 7 名(正職員 5 名 パート 2 名)

管理者 1 名 生活相談員 1 名 看介護職員 6 名 機能訓練指導員 1 名

管理者は社会福祉士資格保有

介護職員 3 名は介護福祉士資格保有 生活相談員は介護福祉士資格保有

他介護支援専門員保有者 2 名 看護師 1 名

ここ半年の間の主な外出先

県立図書館、卯辰山、太陽が丘、千里浜、道の駅めぐみ白山、倶利伽羅鳳凰殿、稲葉山牧場、辰巳ダム、金沢駅など。

地域活動(2022 年度前半)

講師派遣 石川県認知症介護実践者研修 石川県身体拘束廃止推進員養成研修

養介護従事者等による高齢者虐待対応現任者研修 虐待、身体拘束の予防研修（みんなのさと、ひやくまん星高松、おおくわの家）

など

事故 ヒヤリハット(2022 年 5 月～2022 年 11 月まで)

事故 転倒・転落事故 5 件 擦り傷 2 件 その他 1 件
市への報告 1 件（外出先の駐車止めに躓かれ骨折されました）

当面の課題

新型コロナウイルス感染対策

11 月下旬に利用されている方のご家族がコロナに感染された連絡が利用日の翌日火曜日に入り、ご本人もその後発症された。金沢市に報告し、翌日より 3 日間休業。利用日およびその翌日に利用されていた方の健康確認を連日電話で行ない、検査もお願いする。最終的には利用日に通われていた方 1 名とその日に勤務していたスタッフ 4 名が感染。休業開けの土曜日からは翌金曜日までの 6 日間は月曜日に勤務していなかったスタッフ 3 名で時間を短縮してサービスを提供し、土曜日からは発症 10 日を過ぎてから全スタッフ出勤、通常営業となった。幸い感染された方たちの症状は軽く経過し、元気に利用を再開された。

基本的な感染対策は行なっていたが、感染された方の体調の変化が夕方からなどだと、感染防止はかなり難しいと感じられました。

それでも感染の拡大は最低限に抑えられたと考えており、今後ご本人だけではなく、ご家族の体調に変化があった場合にも早めにお知らせいただく関係性を大切にしていきたいと考えています。

12 月上旬にも体の不調があった方を午前でお贈りし検査依頼を行った結果、陽性と診断された。今回はご利用者を分散し、消毒、換気を行い他にご利用されていた方にも検査をお願いし陰性だった。

防災対策

BCP(事業継続計画)について現在策定中

地域活動

引き続きオレンジカフェへの相談員や認知症サポーター養成講座の講師の派遣を行ない、地域における認知症の理解や情報の提供を行っていきます。またホームページやブログなども活用していきます。

かかわりの質を高めるために

法人内でも管理者に対して 2 か月に 1 回のペースで外部講師をお招きして研修を行っています。そこで利用者主体のサービスを提供するために利用者に対してどう向き合うべきか、そして利用者の長所を生かすためにどのような環境を整えればいいのかなど考えています。それらを深く掘り下げ、実践していきたいと思っています。

ゆいま〜るホームページ <http://www3.spacelan.ne.jp/~yuimaru/>

ゆいま〜るブログ <http://nitto545.blog.fc2.com/>

2. 出席者より

Nさま（ご利用者）

ここは気ままな私でもちゃんとしてくれるところやしありがたいと思っとるよ。ここやから来れるんや。他のとこやったら私務まらんよ。

いつも気ままにさせてもらっとるし何も言う事無いわ。

Tさま（利用者ご家族）

午後からのドライブが何よりの楽しみのようです。ただ午前中の数時間が手持無沙汰の様子でカラオケでも出来たらと申しています（近所迷惑ということは本人も承知しているようです）。

水戸喜代美さま（戸水地区民生委員）

コロナ渦の中3年、スタッフの方々大変お疲れ様です。

行動に制限があり人と接する機会が減り、利用される方の様子を見学することが無く、書面での報告ということで毎回困っている次第です。

利用者の方が健康で安全に過ごされる事を願っております。

私の母はアルツハイマー型認知症と言われて4年、要介護3になりましたが、ひ孫をあやしたり童謡を歌ったり絵本を読んだりして過ごすことが出来ます。近くに保育園がありますので見学や交流ができるようになればいいなと思っています。

中川麻希子さま（地域包括支援センターくらつき 管理者）

第8波の中でどうしても陽性になる方や、濃厚接触になるケースは多く、11月下旬の対応は本当に大変だったと思います。

安全に通所していただく事を常に考えていらっしゃるので何とか限られたスタッフ様と時間短縮で対応されたことは業務管理が整っていると感じました。

地域からの相談の中には認知機能の低下のそだんが多いので、ご家族様が実際に困っていることや介護負担の軽減が出来るよう支援したいと思いますので、こちらからご相談申し上げることもあると思います。今後ともよろしくお願い申し上げます。

山本様（金沢市介護保険課）

県内様々な場所に外出されていて活動的だと感じました。金沢駅への外出はドライブでしょうか？

昨年11月にコロナウイルス感染者が発生したということで、日々感染対策に取り組んでいらっしゃると思いますが引き続き努めていただけたらと思います。

立川竜（ゆいま〜る戸水）

ゆいま〜る戸水が開設し、実際の運営が始まってから3年が経ち、本会議はコロナ渦の影響で皆様に集まっていた会談を1度も開催できない状況であり心苦しく感じております。

そんな中、ご利用者より「気ままにさせてもらっとる」という言葉をいただき、ゆ

いま～るの特徴である柔軟な対応を感じていただき「他のところやったら努まらない」の言葉ではご利用者にとってゆいま～るは唯一無二の存在であると感じ、とても嬉しく思います。ご利用者とかかわりにつきましてこれまで以上に大切に取り組んでいきたいと思ひます。そして前回の課題とさせていただいた「ご利用者間の関係をどう支えていくか」についても本年度からゆいま～る戸水の課題として職員に周知し取り組んでいきます。

ご家族の方からは午後からのドライブが楽しまれており、外出することで地域の方々と触れ合い、関わることで生活する喜びを感じられていることに繋がると考えているので十分有意義な事だと思ひていますし今後も満足いただけるよう継続していきます。午前の手持無沙汰につきましてはカラオケまでとは言えませんが、別室で昭和歌謡曲の動画を観て一緒に歌ったり、買い物や調理等のお手伝いいただひていますが、より楽しんでいただけるよう取り組んでいきたいと思ひますので、今後の課題とさせていただきます。

地域に対する課題につきましては言い訳になってしまうかもしれませんが、コロナ感染拡大防止の観点からもなかなか取り組めてない状況です。そんな中、水戸様より「利用されている方の様子を見学することもなく」とのご意見をいただきました。ゆいま～るではご利用を検討されている方に対しては見学の対応も行っていますし、体験利用も受け付けています。その観点より個別の見学は対応できるかと思ひますのでお問い合わせいただけると幸いです。

地域包括支援センターからは新型コロナウイルス感染に関する感想をいただきました。感染防止と考えては防ぎようが無いので「感染拡大防止」の考えに切り替えて対応していきたいと思ひます。また、地域包括支援センターの相談の中で認知機能低下に関する内容が多いとのことで、ゆいま～るではご利用者とうどう向き合っているか、ご利用者とかかわりで何を大切にしているか、ご家族のお話をどう受け止めているかなどご紹介できるのではないかと感じました。機会がございましたら何なりとうご連絡いただければと思ひます。

行政からは外出につきまして活動的だとうのご意見をいただきました。金沢駅へはテレビで金沢駅が映されているのを見てご利用者から「これ金沢駅か？何やら昔と全然変わったね」「どうなっとれんろうね」との会話から行ってみようという話になり構内を散策、おやつを購入しに行きました。ご利用者のその時、そのお気持ちを大切にした行動です。

また、感染対策についてもご指摘をいただき、改めて感染拡大防止の重要性を改めて感じました。今後はクラスターに至らないようご利用者同士の距離、換気、手洗い消毒など徹底して取り組んでいきます。

今回は地域とうの課題やゆいま～るでの過ごし方など課題が見えたように感じました。全て一度には無理ですが、一つ一つ達成していけるよう今何すべきかを考え、実行していきたいと思ひます。そして今後も新型コロナウイルスの感染拡大防止に努めていきたいと思ひます。またどんなことでも結構ですのでお問い合わせください。今後ともよろしくお願ひいたします。